



◆追加接種（3回目）の前倒し接種について

有田市では、国や和歌山県からの通知に基づき、下記の通り接種間隔の前倒し接種を実施します。

対象者	2回目の接種を終了した18歳以上の方
接種可能時期	2回目の接種を終了した日から 6ヵ月以上経過後

例) 2回目 令和3年9月15日に接種された方
⇒ 3回目 令和4年3月15日より接種可能

◆3回目用接種券の送付

接種可能となる月（接種間隔6ヵ月）の前月下旬ごろに対象の方にお送りします。接種券がお手元に届いてから、希望する医療機関にご予約してください。

◆集団接種（3回目接種）を実施します

日程 4月2日（土）・3日（日）
9日（土）・10日（日）

場所 文化福祉センター
ワクチン モデルナ社製

※詳しくは、3月号と同時に配布しているチラシをご覧ください。

★有田市公式 LINE の友達登録はお済みですか？

ワクチン接種予約（3回目専用）のご利用や、接種に関する最新情報をお知らせいたします。友達登録がお済みでない方は、QRコードよりご登録をお願いします。



●1・2回目接種について

現在実施している新型コロナワクチン接種（臨時接種）は令和4年9月末までの予定となっています。

まだ1・2回目接種がお済みでない方で、接種を希望される方はお早めに医療機関へご予約ください。現在、1・2回目接種を実施している主な医療機関は下記のとおりです。

※接種曜日はいずれの医療機関も原則土曜日

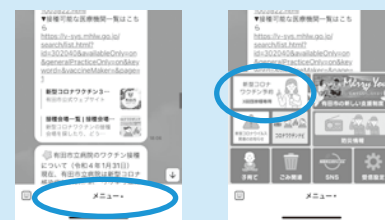
○垣本内科医院

- ・接種対象者 満12歳以上 ※妊婦の方も可
- ・予約方法 電話のみ（Tel 88-6660）

○利光子ども医院

- ・接種対象者 満12歳～15歳（中学生）
※空き状況により15歳以上も可
- ・予約方法 電話のみ（Tel 83-6331）

★LINE 画面の操作方法 予約画面の出し方



有田市とのトーク画面を開くと下に「メニュー」バーが出てくるので、タップ→メニュー画面が出てくるので、左上の「ワクチン予約」のボタンをタップ！



◆ごみの排出量の現状

市の年間ごみ排出量は、平成27年度（9,750 t）から令和2年度（8,955 t）までに約795 t 減少していますが、人口の減少を考慮すると、1人あたりの排出量ではほとんど変化がありません。

	H27	R02
ごみ排出量（t）	9,750 t	8,955 t
1人当たり排出量（kg）	324.2kg	325.1kg

◆ごみの処理について

令和2年度ごみ排出量（8,955 t）のうち、約87.9%（7,873 t）を環境センターで処理しています。環境センターは、有田市と有田川町が共同で運営しており、ごみ搬入量や人口比で運営経費をそれぞれ負担していますが、令和2年度の有田市の負担割合は58.7%で、人口割合（51.9%）よりも高く、1人当たりの排出量が有田川町より多いことがわかります。

また、プラスチック類や、缶・金属類、ビン類、ペットボトルについても、リサイクルするために費用がかかっています。

◆もし、ごみを減らすことができれば

ごみを減らすことができると、より少ないエネルギーでごみの運搬や焼却をすることができ、CO2の削減による地球温暖化対策だけでなく処理費用の抑制にもつながります。

◆ごみを減量するためには

家庭から出るごみを減量するためには、最も多いごみ『生ごみ』の減量が効果的です。

皆さんのちょっとした心がけで簡単に生ごみの減量ができる『3きり運動』。食材の「使いきり」、食品の「食べきり」、生ごみの「水きり」をぜひ実践し、ごみを減量していきましょう。

家庭でできる『3きり運動』

1 使いきり

食材を残さず 使い切ろう

- ・買物前に冷蔵庫をチェックしましょう
- ・消費期限を把握して、食品ロスを減らしましょう

2 食べきり

料理はおいしく残さず 食べ切ろう

- ・料理は必要な量だけ作りましょう
- ・余った食べ物は上手に保存しましょう

3 水きり

生ごみはしっかり水を切ろう

- ・切りくずはできるだけ濡らさないようにしましょう
- ・お茶やコーヒーの出し殻は乾かして捨てましょう

生ごみの約80%が水分と言われています

こいのぼりの寄付を募集中！

毎年4月中旬から5月上旬まで、ふるさとの川総合公園内において、皆様からご寄付いただいたこいのぼりを掲げています。ご家庭で眠っているこいのぼりがありましたら、ご連絡ください。

問 都市整備課 Tel 22-3609

日本農業遺産「みかん栽培の礎を築いた有田みかんシステム」のロゴマーク募集中！

詳しくはこちら

募集するロゴが象徴する内容

- ・傾斜地での石積み階段園によるみかん栽培
- ・多様な地勢（山や川の配置、標高など）・地質の組み合わせに応じたみかんの品種選定・栽培
- ・農家の高い観察力による優良品種発見と農家による苗木生産
- ・日本初の共同出荷組織「蜜柑方」を起源とする多様な出荷組織が共存

締め切り 4月30日（土）まで どなたでも応募できます。

表彰 最優秀賞 1点 賞状、賞金10万円、優秀賞 2点 賞状、賞金2万円

問 有田みかん課 Tel 22-3635

